

## (1) 道路・橋りょう・トンネル・道路附属施設

### 1) 施設の特徴

本市が維持管理する道路は、国道、県道及び私道を除く道路です。本市の道路は、南側の相模湾、東西と北側の三方の丘陵地を利用した城砦都市として、鎌倉時代に形成された道路を骨格とし、時代とともに整備してきた歴史的な経緯があります。このため、鎌倉地域と隣接する地域との往来は、7つの切通しを通過して行われてきました。

このように、市内の道路は鎌倉時代からの形態を基本としています。このため、道路は比較的早い時代から整っていますが、全体的に幅員が十分でなく、歩道が設置されていない主要道路も多数あります。また、道路と沿道の建物や樹木などが近接しているという特徴があります。

市道の舗装補修では、狭い道路の限られたスペースで安全に施工するために、特に通行者や通過車両への配慮が必要であることなどにより、工事単価が上昇する傾向にあります。また、整備時期が早かったことから、近年の自動車交通量の増加や大型車の通行などの交通状況の変化に対して、舗装構造が耐えられない箇所があります。

橋りょうについては、全体で207橋のうち60橋について平成24年度（2012年度）に長寿命化計画を策定しました。整備後50年以上を経過した橋りょうが全体の14%以上を占める現状であり、定期的な点検と補修が必要です。また、道路法改正による5年ごとの点検が義務化されました。

トンネルについては、素掘り、地下道を含め、本市が管理するトンネルが市内に21箇所存在し、応急対策が必要なトンネルや既に通行禁止としているトンネルがあります。橋りょうと同様に5年ごとの点検が義務化されました。安全で安心な利用を継続するためには、点検や補修等の経費が、これまでも増して必要となります。

その他の道路附属施設においても、老朽化が進んでおり、これまで以上に定期的な補修更新が必要となります。

### 2) 管理数量

道路、橋りょう、トンネル及び道路附属施設の管理数量は次のとおりです。

表 2-2 道路の管理数量

施設名	種別	路線数 (路線)	実延長 (km)	舗装延長 (km)	舗装面積 (㎡)	備考
道路	車道	4,218	621.1794	468.3181	2,376,334	
	1級市道 <sup>1</sup>	22	43.3760	42.7670	366,094	
	2級市道 <sup>2</sup>	51	48.5015	47.7585	296,033	
	その他市道	4,145	529.3019	377.7926	1,714,207	
	歩道	173	56.8590	—	—	

<sup>1</sup> 都市計画道路や主要地区などを連絡する幹線道路

<sup>2</sup> 都市計画道路や1級の幹線道路などを補助する道路

表 2-3 橋りょう・橋りょう構造物の管理数量

施設名	種 別	橋りょう数	延 長 (m)	面 積 (㎡)	備 考
橋りょう	道路橋	200 橋	1,334.34	13,903.030	
	歩道橋	7 橋	320.86	971.033	
	ペDESTリアンデッキ	2 箇所	363.71	3,181.047	4 デッキ
橋りょう 構造物	エレベータ	5 基	—	—	
	エスカレータ	4 基	—	—	

表 2-4 トンネルの管理数量

施設名	種 別	トンネル数 (箇所)	延 長 (m)	備 考
トンネル	道路トンネル	19	926.7	
	道路地下道	2	54.9	

表 2-5 道路付属施設の管理数量

施設名	種 別	路線数 (路線)	数 量	備 考
道路付属施設	盛 土	1	1 箇所	1 級、2 級市道
	ブロック積擁壁	9	13 箇所	1 級、2 級市道
	街路樹	70	47,358 本	
	街路照明灯	—	1,264 基	
	カーブミラー	—	1,736 基	
	道路標識 (通り名表示)	—	40 基	1 級、2 級市道
	防護柵 (ガードレール)	—	16,188m	1 級、2 級市道

### 3) 施設の情報・データの管理状況

道路等の諸元情報については道路付属施設以外、おおむね情報があるものの、橋りょうやトンネルについては建設年が不明なものが多数存在しています。

点検情報／健全度情報については道路付属施設以外、主要箇所の情報が整備されています。橋りょうについては平成 27 年度（2015 年度）中に点検が完了する予定です。

表 2-6 施設の情報・データの管理状況

		道路	橋りょう・ 橋りょう構 造物	トンネル	道路 付属施設
諸元情報	情報有無	○	○ ※ ただし、建設年度不明の施設が多数	○ ※ ただし、建設年度不明の施設が多数	△ ※ 街路灯・カーブミラーのみ
	名称・内容	道路台帳 施設データ ベース	道路台帳 施設データ ベース	道路台帳 施設データ ベース	施設一覧表 施設データ ベース（カーブ ミラー）
	管理状態	紙（一部電子）	紙（一部電子）	紙（一部電子）	電子（紙併用）
点検情報／ 健全度情報	情報有無	△ ※ 舗装（約 6 割）	△ ※ 橋りょうの約 3 割	○	×
	名称・内容	路面性状調査 結果	橋りょう点検 結果（一部）	トンネル点 検結果	—
	管理状態	電子	電子	電子	—
補修履歴情報	情報有無	△ ※ 工事完成図書等が 残っている場合のみ	△ ※ 工事完成図書等が 残っている場合のみ	△ ※ 工事完成図書等が 残っている場合のみ	△ ※ 街路灯・カーブミ ラーは有り ※ その他は工事完成 図書等が残っている場 合のみ
	名称・内容	工事完成図書	工事完成図書	工事完成図書	工事完成図書
	管理状態	紙	紙	紙	紙
コスト情報	情報有無	○	○	○	○
	名称・内容	決算情報	決算情報	決算情報	決算情報
	管理状態	電子	電子	電子	電子
その他情報	情報有無	△	△	△	△
	名称・内容	過年度処理状況、 処理状況内訳 ※議会報告資料	過年度処理状況、 処理状況内訳 ※議会報告資料	過年度処理状況、 処理状況内訳 ※議会報告資料	過年度処理状況、 処理状況内訳 ※議会報告資料
	管理状態	紙（一部電子）	紙	紙	紙
備考			橋りょう点検 は平成 27 年度 (2015 年度) 中に完了予定		

※1. ○：おおむね有り、△：一部有り、×：ほとんどなし（確認できていない）

※2. 紙：紙資料での管理（PDF や TIFF 等の画像データの管理の場合を含む）、電子：エクセル等の表計算ソフトやアクセス等のデータベースソフトを利用した加工利用可能なデータでの管理。

※3. 上記は、鎌倉市社会基盤施設白書作成時に入手した資料等に基づき整理。

#### 4) 施設の位置と状況

道路、橋りょう・橋りょう構造物、トンネルの位置と状況は次のとおりです。







